

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム一葉の家

目標達成計画

作成日: 平成29年11月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(5)	「外部の人が見て安心できるやりとりとは？」について、職員間で一度話し合うと、なお良いと思います。	拘束や虐待についての理解を深める	カンファレンスや職場会議にて話し合う	6ヶ月
2	(6)	面会がほとんどないという家族もあることから、通信や便り、新聞等暮らし向きを伝えるツールがあると、なお良いと思います。	2ヶ月に1回状況報告のお便りを出す	以前あったほほえみ便りを復活させ、2ヶ月に1回各号館の担当者が日常生活等を記載しお便りを出す	6ヶ月
3	(9)	要望に因っては応えることはできなくても、代替案を検討することはできるかと思えます。今後の尽力に期待します。	社会資源等を活用し、思いや意向に添えるように支援をしていく	カンファレンスにて話しあい、情報の共有を行ない対策を検討する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。